

かぜ やはすの風

がっこう なんばー
学校だより No. 6

れいわ ねん がつ にち
令和7年10月 14日

きたきゅうしゅうしりつ もーじ そうごうとくべつしえんがっこう
北九州市立門司総合特別支援学校



こうちょう はせがわ さとみ
校長 長谷川 智美

10月10日(金)令和7年度 前期終業式を集合型で行いました。体育館に全校児童生徒及び教職員が集まったのは、新型コロナウイルス感染症が感染拡大した令和2年度以降、約5年ぶりとなりました。今年は開校10周年にあたる年ということもあり、全校児童生徒が集い、全員で校歌を合唱することができたことを大変うれしく思います。

後期も病弱教育・知的障害教育部門を併設する総合特別支援学校として『ともに学び、ともに育ち、ともに生きる』学校を目指して、互いを尊重しながら共に成長できるような教育活動に学校全体で取り組んでまいります。16日(木)に後期始業式を行い後期がスタートします。始業式の日には給食後全校一便下校となります。

がっこうかいほうしゅうかん がつはつ か げつ にち もく
学校開放週間 10月20日(月)～23日(木)

10月20日(月)から23日(木)まで、保護者や地域の方を対象に学校開放を予定しております。来校時には必ず受付を済ませてから参観をお願いいたします。日ごろの学習の様子や児童生徒の姿を見ていただく機会になればと思っております。児童生徒への声掛けや写真撮影等は控えていただきますようお願いいたします。開放する時間帯や当日の時間割等は、tetoruで配信した文書でご確認ください。

9月以降、各学部において校外学習等の行事が実施されました。その中から9月の終わりから10月中旬にかけて、行われた修学旅行の様子についてご報告します。

まず9月30日(火)～10月1日(水)にかけて高等部2年生が東京方面に修学旅行に行きました。北九州空港から飛び立った後、機内でドリンクサービスや昼食をとっていると、あっという間に羽田空港に到着しました。初日の見学地であるディズニーランドではグループに分かれて、閉園時間近くまで活動を満喫していました。2日目の上野動物公園は小雨の中での見学でしたが、「東京都民の日」ということもありお客さんで賑わう園内を、パンダをはじめたくさんの動物たちを見て回りました。移動の車中ではバスガイドさんの説明に熱心に耳を傾け、車窓から見える東京の街並みを興味深く眺めていました。2日間よく歩き、よく学び、よく食べ、楽しく過ごすことができました。

翌週の10月7日(火)～10月8日(水)には、小学部6年生が大分県に修学旅行に行きました。1日目の見学地である「うみたまご」でたくさんの海の生き物を見学しました。それぞれ興味をもった生き物がいる水槽の前で熱心に観察する姿が見られました。セイウチのショーの後、実際にセイウチの体に触れてみる体験をしました。2日目の見学地であるアフリカンサファリでは、ジャングルバスに乗ってたくさんの動物に会いに行きました。餌やり体験では、近寄ってくる動物に驚きながらも長い鉄を使って上手に餌をあげていました。金網越しに至近距離で動物を見ることができ、とても貴重な体験となったようです。歓声とともに「まつげが長いね」「歯が大きいね」と口々に感想を言っていました。

修学旅行にあたり、保護者の皆様方には、見送りや迎えにご協力いただきありがとうございました。家庭を離れて先生や友だちと過ごした体験は自立に向けた成長につながっていくことと思います。また、修学旅行にあたり準備やお子さまの健康管理等を行っていただいたことに感謝申し上げます。